たぬき



2023年3月

2023年2.3月号

きぬたとしょかん でんわ:3482-2271

2023年2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			おひざ こだぬき			きりがみ 講習 会
5	6	7	8	9	10	11
	5 じまで		わらべ こだぬき	おやすみ		5 じまで
12	13	14	15	16	17	18
	5 じまで		おひざ こだぬき			
$\langle 19 \rangle$	20	21	22	23	24	25
きぬたぬき	5 じまで		わらべ こだぬき	5 じまで		山の木文庫 おはなし会
26	27	28				
	5 じまで					

	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3	4
				おひざ こだぬき			
	5	6	7	8	9	10	11
		5 じまで		わらべ こだぬき	おやすみ		
	12	13	14	15	16	17	18
		5 じまで		おひざ 大きな花輪			
\langle	19	20	21	22	23	24	25
	きぬたぬき	5 じまで	5じまで				
	26	27	28	29	30	31	
		5 じまで					

きぬたぬきおはなし会(幼児・小学生間け)

2月のテーマ「ごちそう」

日時: 2月19日(日)

午後3時~3時30分

たいしょう ょうじ しょうがくせい いっぱん せんちゃく めい 対象:幼児から小学生・一般(先着25名)

3月のテーマ「春」 日時:3月19日(日)

午後3時~3時30分

対象:幼児から小学生・一般(先着25名)



2月9日、3月9日は、 かんないせいりび **館内整理日でお休みです。**

おはなし会は中止になる場合があります。 確認してから来てね!!

おひざでだっこのおはなし会(乳児筒け)

第1·3水曜日 午前11時~11時20分 対象:0~1歳・歩く前の赤ちゃんと保護者

トトケッコーわらべうたおはなし会(乳が原じ)け

第2・4水曜日 午前11時~11時20分

が象:2歳前後・歩きまわる時期の赤ちゃんと保護者

こだぬきおはなし会(幼児向け)



まいしゅうすいょうび こここ じょうじゅうない 毎週水曜日 午後3時~3時20分

対象:3歳前後から

* 2月 2 5日(土)午後3時~4時は「山の木文庫特別お はなし護演会―世界のおはなしいろいろ」

* 3月15日 (水) 午後3時~3時45分は「おおきな 花輪」さんの紙人形を使ったおはなし会。

詳しくはポスター、 H P をみてください。

こうだん にほん でんとうげいのう した 日本の伝統芸能に親しむ 「講覧人」

「講談」とは日本の歴史上の人やできごとやを、釈答と呼ばれる小さな答を扇でたたきながら語る話芸です。江戸時代から人気だったということです。



「徂徠どうふ」

営井琴舗・文 ささめやゆき・絵 福音館書店 (J91首) まい朝一丁のとうふをもとめるおさむらいが、なかなかお代をはらってくれません。事情を知ったとうふやは、かんしんしてお代はあとで出世してからはらえばよいということにしましたが…。

「大岡越前―しばられ地蔵「大岡政談よりー」

神笛松之丞・監修 岩崎洋司・文 北村裕花・絵 講談社(J91旨) 正直著の弥五郎は越後屋の荷物を運ぶ途中、おじぞうさまの箭でひとやす みしている間に荷物を盗まれ、盗みのうたがいをかけられてしまいます…。





^{さいぎょう} つづみがたき **「西行・鼓ケ滝」**

神笛松之遠・監修 岩崎洋司・文 山村浩二・絵 講談社(J91百) 鼓が滝で和歌を詠んだ西行は、その夜とめてもらったあばらやで、じまんの歌をきかせますが、その家のおじいさんたちは歌をなおしたほうがよいといいます。西行は言われたとおりになおしてみると…。

「眠り猫」

室井琴調・文 ささめやゆき・絵 福音館書店 (J91首) 江戸時代のはじめ、佐甚五郎という世にもまれな彫り物師がいました。 日光東照宮にかざる猫の彫り物を日光の六兵衛と競うことになります。





「子どもつなひき騒動」

では、変化をしまか能子どもコーナーの**講談絵本は「J91白」**のところにあります。紹介したほかにも講談の本があります。